

【米作り体験農園で稲刈り】

5月に志賀小学校・富来小学校5年生が田植えを行った「ひやくまん穀」「かぐらもち」について両地区で稲刈りを行いました。一人ひとりが鎌を持ち手作業で稲刈りに挑戦しました。鎌を使った事がない子も多く、束になった稲は力を入れてもなかなか切れず苦戦した様子も見られましたが、最後まで綺麗に稲刈りをする事が出来ました。

【志賀小学校】協力：株式会社 営農福井

9月30日、志賀小学校5年生98名により「ひやくまん穀」の稲刈りを行いました。

「機械のない昔の人は大変だったんだなあ」と感想が出るなど疲れた様子もありましたが、コンバインで脱穀したあとの藁を最後まで丁寧に蒔き終えました。

刈り取りした「ひやくまん穀」は道の駅等で販売され、収益で図書等を購入し、町内の施設に寄贈する予定です。



【富来小学校】協力：農事組合法人 あいかみ

10月10日、富来小学校5年生16名により「かぐらもち」の稲刈りを行いました。

前日の雨により土が乾ききらない状態での稲刈りとなり、ぬかるみに足を取られながら転ばないように苦戦している様子でした。初めこそ慣れない作業に苦戦していましたが、あっという間に慣れてスムーズに刈取りを行いました。

刈り取った「かぐらもち」を使っておはぎ作りをする予定とのことでした。

